

◆北ドイツの美しいハンザ都市の数々を巡ります。そしてドイツ最北の島ズィルト島と最大の島リューゲン島も訪問！◆

春の北ドイツ・ハンザの街々とズィルト島、リューゲン島 9日間

出発日	旅行代金
5月15日（木）	659,000円
一人部屋利用追加代金：79,000円	
（原則シングルルーム／ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。）	
二人部屋の一入利用追加代金：118,000円	
（ツインルームまたはダブルルームを確保）	

- ◎利用予定航空会社：スカンジナビア航空。
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
- ◎利用ホテル：スタンダード〜ファースト・クラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食7回・昼食6回・夕食6回（機内食除く）
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名（最大20名）
- ◎旅券の残存有効期間：帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：84,580円（2024年11月現在）

◆コースのポイント◆

今回のご旅行では、ドイツの中でも紹介されることの少ないバルト海沿岸の知られざるハンザ都市にご案内します。世界遺産に指定されるヴィスマールとシュトラールズントの旧市街は、北ドイツ特有のレンガで彩られ、歴史を感じさせる重厚さを醸し出しています。その他、ドイツ最北の島ズィルト島やドイツ最大の島リューゲン島、ドイツのシャンボール城と呼ばれる世界遺産シュヴェーリン城など、見所多彩。その他、菜の花畑の中を走る蒸気機関車モリー号に乗車するなど、春の時期ならではの観光にご案内します。

SAS スカンジナビア航空

ビジネスクラス追加 450,000円

座席配置は「1-2-1」で、シート横の物を置くパーソナルスペースもしっかりと確保。シートピッチは約112cmでフルフラットベッドとして快適な空の旅をお楽しみ下さい。



プレミアムエコノミー追加 200,000円

座席配置は「2-4-2」、シートピッチは78〜81cm、4段階の調節が可能なヘッドレストと、ゆとりのある設計で長いヨーロッパまでの空の旅も快適に過ごせます。また、コペンハーゲンではラウンジの使用も可能です。



※ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラスの利用区間は東京〜コペンハーゲン間往復となります。

旬を感じる春の味覚

ホワイト・アスパラガス

ホワイト・アスパラガスはドイツでは特に美味として珍重され、16世紀から栽培されています。ホワイト・アスパラガスのマイルドで芳しい味は、5月が一番の旬で、この時期には採れたてで新鮮なホワイト・アスパラガスが市場に出回ります。ツアー中一度、昼食にてご提供します。



「ドイツのシャンボール城」「湖上の宝石」と讃えられる華麗な城

シュヴェーリン城

北ドイツきっての名城シュヴェーリン城は、シュヴェーリン湖とブルク湖の間の島に建っています。建設は1500年頃に始まり、1843〜57年にメクレンブルク公フリードリヒ・フランツ2世が大改修し、フランス・ロワール地方のシャンボール城を手本とした壮麗な城へと生まれ変わりました。城の内部では玉座の間、会食の間、花の間他、653もの部屋から成り、かつての栄華を偲ばせる豪華な内装や高価な調度品が残されています。2024年に世界遺産に新規登録されました。



空撮イメージ

玉座の間

2024年 新世界遺産登録

軒先すれすれの町中や菜の花畑の中を走る

蒸気機関車モリー号

100年以上の歴史を持つ蒸気機関車モリー号。以前は物資の輸送にも使われましたが、1976年に文化財に指定され、今は観光客を乗せて走っています。パート・ドーペランを出発したモリー号は、町の商店街の中をまるで路面電車のように進み、住宅街を抜けるとスピードを上げ、一路バルト海を目指します。途中、一面の菜の花畑や2007年のサミット開催地として注目されたハイリゲンダムを通過し、バルト海沿いのリゾート・キュールングスボルンまで向かいます。約45分のユニークなSL列車の旅をお楽しみ下さい。





車ごと乗り込むカートレインで向かう

ドイツ最北の島・ズィルト島

日本ではあまり知られていませんがドイツ人が憧れる高級リゾート地です。島といっても、本土からは鉄道で行きます。島に向かって延びる鉄道専用の土手（ヒンデンブルクダム）の上を列車は走ります。その全長は11kmで、左右に広がる世界遺産のワッデン海を眺めながらの列車の旅では、特別な気分を味わうことが出来ます。茅葺きの美しい伝統家屋や薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペンの海岸など特徴ある見所を巡ります。



薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペンの海岸

北ドイツ特有の箱型ビーチチェア

茅葺き屋根の伝統家屋



島と本土をつなぐ土手ヒンデンブルクダム

車ごと列車に乗り込みます。

世界遺産のハンザ都市

ヴィスマールとシュトラールズント

バルト海沿岸を舞台に13〜17世紀に活躍したハンザ同盟都市は、北ドイツ各地にその足跡を残しています。中でもハンザ同盟の栄光と富が、シュトラールズント及びヴィスマールの歴史地区ほど、はっきりと見て取れる場所はありません。これら2つの都市の旧市街は、中世の面影が色濃く残る街並み、そしてこの地域特有のレンガで彩られた、「レンガ・ゴシック様式」の建築物が多く残り、世界遺産に指定されています。



ヴィスマールのマルクト広場

壮麗なシュトラールズント市庁舎

世界三大運河のひとつ

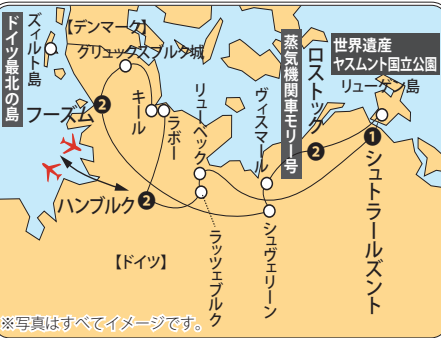
キール運河とUボート

バルト海から北海に抜ける長さ約98kmのキール運河。世界三大運河のひとつに数えられます。それまではバルト海―北海間を抜けるには、危険を伴いながらユトランド半島を大回りしなければならなかったのが、1895年にキール運河が完成し、それ以降、ずっと短時間で安全に航行出来るようになりました。





Uボートと海軍記念塔／キール近郊ラボー



【ドイツ】

※写真はすべてイメージです。

	都市名	スケジュール
1	東京 ハンブルク	■午前（11:45）、羽田空港より、空路、コペンハーゲン乗り継ぎ、港町ハンブルクへ。 ■着後、ホテルへ。 〈ハンブルクまたは郊外泊〉 日 田 田
2	ハンブルク （ラッツェブルク） （リューベック） シュトラールズント	■午前、湖上に浮かぶ中世の町・ラッツェブルクへ。かつては湖の中の島に出来た町でしたが、現在は東西一本の道路でのみ陸地と繋がっている島の町です。散策後、「バルト海の女王」と呼ばれたハンザの古都リューベックへ。 ★昼食は、 船主ギルドの集まりの場であった船員組合館 にてご用意しました。 ■午後、 世界遺産リューベック市内観光 。ホルステン門○、市庁舎○、聖母マリア教会○など。観光後、シュトラールズントへ。 〈シュトラールズント泊〉 田 田 田
3	シュトラールズント （リューゲン島） ロストック	■午前、城壁に囲まれた 世界遺産の港町シュトラールズントの観光 。壮麗な北側正面が有名な市庁舎○、14世紀の聖母教会○、港地区○などにご案内します。観光後、本土と土手と橋が繋がっているドイツ最大の島・リューゲン島へ。 ■午後、 リューゲン島の観光 。ザスニッツより遊覧船にて 世界遺産ヤスムント国立公園の白亜の断崖 を海から望みます。その後、砂浜に面した松林の中に長さ4.5kmに渡って伸びている旧ナチスの保養所プローラの巨人○に立ち寄り、ロストックへ向かいます。 〈ロストック泊〉 田 田 田
4	ロストック滞在 （蒸気機関車モリー号）	■午前、ロストックの隣町パート・ドーペランへ。着後、簡単な市内観光。 街中を走る列車の撮影チャンス も設けました。その後、 蒸気機関車「モリー号」 に乗りし、キュールングスボルンまで約45分の列車の旅をお楽しみ下さい。路面電車のように街中を走り、また途中、一面の菜の花畑の中を抜けて行きます。下車後、ロストックに戻ります。 ■午後、 ロストック市内観光 。ノイアーマルクト広場○、北ドイツ最大の聖母マリエン教会○、市庁舎○、文明史博物館○、旧市街の正門クレペリナー門○などにご案内します。 〈ロストック泊〉 田 田 田
5	ロストック （ヴィスマール） （シュヴェーリン） フーズム	■朝、ハンザ都市として隆盛を誇った 世界遺産ヴィスマールの観光 へ。マルクト広場○、世界で2番目に高いレンガ造りの教会ニコラウス教会○、風情溢れる旧港○など。観光後、湖に囲まれた美しい町シュヴェーリンへ。 ★昼食は、 ビスマルクニシン（ニシンの酢漬け） をどうぞ。 ■午後、 シュヴェーリンの市内観光 。ドイツのシャンボール城と呼ばれ、湖に浮かぶ 世界遺産 シュヴェーリン城○、マルクト広場○、大聖堂○など。観光後、フーズムへ。 〈フーズム泊〉 田 田 田
6	フーズム滞在 （ズィルト島）	■終日、ヒンデンブルクダムという土を盛った土手で本土と繋がる島 ズィルト島 への小旅行。 世界遺産 ワッデン海に浮かぶドイツ最北の島です。本土のニーブルからズィルト島までは車ごと乗り込むカートレインに乗ります。島の中心ヴェスターラント○、薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペン付近の海岸○と茅葺き屋根の家々○の散策などをお楽しみ下さい。 〈フーズム泊〉 田 田 田
7	フーズム （グリュクスブルク城） （キール運河） （ラボー） ハンブルク	■午前、ドイツ最北の港町 フレンスブルク 郊外の16世紀の 白亜の殿堂グリュックスブルク城 ○を見学します。観光後、キールへ。 ■午後、世界三大運河のひとつで、バルト海と北海を結ぶ キール運河 ○に立ち寄り、ラボーへ向かいます。海軍記念塔○、UボートU 995 ○の内部見学にもご案内します。観光後、ハンブルクへ。 〈ハンブルクまたは郊外泊〉 田 田 田
8	ハンブルク	■午前、空路、コペンハーゲン乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 田 日 田
9	東京	■午前（07:55）、羽田空港到着。入国、通関後、解散。

※花の開花時期は、気象条件によって変動します。ご覧いただけない場合もあることとお含みお下さい。
※教会、修道院などは、突然のミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。

白亜の断崖を船から眺める

ドイツ最大の島・リューゲン島

ドイツ最北東部に位置する国内最大の島がリューゲン島。本土とは土手と橋が繋がっています。19世紀に海辺の高級リゾート地して開発され、ナチス時代には全長4キロの巨大保養所が計画されました。その後、廃墟となっていました。現在、一部は宿泊施設として再開発されています。また、リューゲン島を代表する景色と言えば北東部の海岸線に残る「白亜の断崖」。石灰岩がむき出しになった荒々しい景色が見られ、波に削られた石灰岩が海を濁らせています。ツアーでは遊覧船で海から美しい断崖の光景をご覧くださいます。島のヤスムント国立公園は「カルパチア山脈とヨーロッパ各地の古代および原生ブナ林」のひとつとして世界遺産に指定されています。



遊覧船にて白亜の断崖をご覧下さい。

ナチスの保養所「プローラの巨人」

中世ハンザ同盟の中心都市

ロストック

中世にハンザ同盟の中心都市の1つとして繁栄。第二次世界大戦で街の大部分が破壊されてしまいましたが、街を取り囲む市壁や街並みの一部や城門などが残っています。13世紀建造のマリエン教会に残る1472年製の天文時計は必見。今も当時と同じ正確さで動いているのです。



クレペリナー門

ノイアーマルクト広場

イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にて協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇スカンジナビア航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイ、プリティッシュ・エアウェイ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、LOT ポーランド航空、カタル航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
●：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜
深夜							深夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名車で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割り、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階のお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

=====
この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することをお引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願いします。
=====

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨をお申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●部屋予約の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など部屋予約のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年11月14日を基準としております。また旅行代金は2024年11月14日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。